



岩手県知事選挙

及川あつし氏
を推薦



去る7月7日、緊急県連選対役員会を開催し、8月22日告示、9月8日投開票の岩手県知事選挙への立候補を予定している及川あつし氏の推薦を決定いたしました。翌8日には自民党本部での推薦も決定し、7月30日、自民党本部に於いて安倍晋三総裁から推薦状の交付が行われました。

参院選での敗戦をバネに、県知事選挙、そして県議会議員選挙での自民党公認・推薦候補予定者全員の当選を目指してまいります。

皆様にはこれまで以上のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

県連「総務会・選対会議」を開催



令和初の国政選挙となった参院選の投開票が7月21日行われ、我が党は、全国で選挙区と比例を合わせ、前回を上回る57議席を獲得しましたが、27年ぶりの勝利を目指した本県平野たつお氏の惜敗をはじめ、東北6県では2勝4敗という残念な結果となりました。参院選を終えた1週間後の去る7月28日、参院選総括のための「県連総務会」及び来る知事選挙、県議会議員選挙に向けての「県連選対会議」が盛岡市内のホテルで開催されました。

会議には、各市町村支部・職域支部の代表や県連役員ら、約80名が出席しました。冒頭、県連会長が参院選の惜敗について選対本部長として深謝すると共に、これまでの支部各位の大きなご支援とご協力に対して御礼を述べました。引き続き、国会議員団を代表して鈴木俊一大臣が挨拶。続いて全力で選挙戦を戦い抜いた平野たつお氏が関係者への選挙協力の御礼と敗戦のお詫びを述べました。協議では、戦略的な部分等について様々なご意見をいただきました。続いて開催された知事選・県議選に向けた「選挙対策会議」では、参院選の反省点を踏まえりベンジを果たすべく、及川あつし知事候補予定者の勝利と岩手県議会第一会派を勝ち取るため、組織総力を挙げて戦う決意を出席者全員で共有しました。皆さまからのご意見を真摯に受け止め、次なる戦いに活かしてまいります。



〇二戸選挙区【公認】

松倉 史朋(26)・新
この度、自由民主党から公認を受け二戸選挙区から立候補する松倉史朋です。私は大学卒業後、航空自衛官として勤務していました。時折地元に戻省する度に、都市部とふるさとの違いが目につくようになりました。昔からの商業施設は次々となくなり、人の姿がまばらになっていくふるさとの姿に危機感を覚えた私は、県北地域の活気ある未来のため、そして岩手県全体のため、若さと行動力をもって活動していきたいと思っております。

「私の決意」

⑤

「活気ある岩手の未来を目指して」